

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームたんぼぼ

作成日 平成 29 年 1 月 18 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の希望に沿った遠方への外出や普段行けないような場所への外出支援ができることを期待する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人のニーズを踏まえ、外出支援を定期的実施する ・ご家族にも参加を呼びかけながら季節に応じた外出を企画し、継続的な支援として位置付ける ・柔軟かつ日常的な支援として、外出の機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の中で気軽に外出支援ができるよう利用者のニーズを探り、個別にアプローチをおこなう ・気の合う入居者同士や家族と職員も含めた外出など、「ともに楽しむ時間」を設けるために外出の企画を立てる ・運転手の確保が課題となっていたため、事務所からも応援体制をつくり、施設全体で外出する機会を支える ・季節を感じるための「息抜きの外出」として、近隣の公園や近場の外出なども計画する ・家族の面会時および家族会の開催時には外出した企画内容等を別紙一覧にて報告する機会を持つ（月に一度発行している広報誌の誌面にも掲載をする） 	即時
2	35	災害時に備え、事業所内に水や食料品の備蓄が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・吹田市とも協議をおこなった上で、施設内で数日間の食料を確保し備蓄とする ・水については、新館の屋根部分に災害時用の飲用水が200リットル確保されているため、その周知に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内での調整をおこなった上で、米や簡易調理品などの備蓄食材を最低でも3日分は確保する ・栄養補助食品や缶詰、高齢者向けの高栄養食品など、内容を精査した上で備蓄として確保する ・水以外の経口補水液などを数日間分は備蓄する ・調味料および非常時の調理に必要な材料を揃えておく 	3ヶ月～半年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。